

# I. 平成 27 年度 事業報告書

## 1. まえがき

この報告書は、平成 27 年度（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の事業実績である。

## 2. 概 況

「アルカス SASEBO」の管理運営を行う指定管理者として、佐世保市から指定されるとともに、当年度の事業計画に基づき、地域文化の振興と育成、地域文化活動の活性化を目指し、設立の趣旨に沿った各種事業（自主・共催事業、コンベンション事業、ホールボランティア事業、友の会事業）を実施した。

## 3. 庶務報告

### (1) 監査の実施

平成 27 年 5 月 7 日に平成 26 年度決算監査を実施した。

### (2) 会 議

#### ① 第 19 回理事会 平成 27 年 5 月 14 日

- ・定款第 25 条第 4 項に基づく職務執行状況報告
- ・平成 26 年度事業報告及び財務諸表について
- ・公益法人の事業報告等に係る提出書類について
- ・定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

#### ② 第 15 回評議員会 平成 27 年 5 月 29 日

- ・平成 26 年度事業報告及び財務諸表について
- ・公益法人の事業報告等に係る提出書類について
- ・理事、監事の改選について
- ・評議員の改選について

#### ③ 第 20 回理事会 平成 27 年 9 月 28 日

- ・平成 28 年度事業計画について
- ・給与規程の一部改正について
- ・就業規程の一部改正について
- ・評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

- ④ 第 16 回評議員会 平成 27 年 10 月 6 日
  - ・平成 28 年度事業計画について
  - ・定款の変更について
  - ・理事の改選について
  
- ⑤ 第 21 回理事会 平成 28 年 2 月 3 日
  - ・定款第 25 条第 4 項に基づく職務執行状況報告
  - ・平成 28 年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）について
  - ・評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
  
- ⑥ 第 17 回評議員会 平成 28 年 2 月 15 日
  - ・平成 28 年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）について

#### 4. 事業報告（平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月）

平成 27 年度は、アルカス SASEBO の開館 15 年目、また指定管理者として第 2 期の最終年であった。開館 15 周年記念事業として「佐渡裕指揮 兵庫芸術文化センター管弦楽団」、「松竹大歌舞伎」、「團伊玖磨オペラ『夕鶴』」、「アルカスドリームオーケストラ 新日本フィル×ジュニアオーケストラ」の 4 本を実施。「アルカスドリームオーケストラ」では、平成 23 年度に地域拠点契約を結んだ「新日本フィルハーモニー交響楽団」が、5 年間指導を続けてきた「アルカス SASEBO ジュニアオーケストラ」との共演で契約最終年度を飾った。また、西海国立公園指定 60 周年を記念し、「アルカス市民音楽祭」を名称変更し「アルカス九十九島音楽祭」として実施した。鑑賞事業、市民参加型事業ともに、これまでの 15 年間に築いたノウハウや人脈を活かした事業展開を行うことができた。

自主・共催事業として 51 本を実施。うち鑑賞事業として 25 本、市民参加型事業として 26 本実施し、延べ 68,052 人の皆様にご来場いただいた。

##### （1） 自主・共催事業（51 本）について（定款第 4 条第 1 項第 1 号関係）

###### 鑑賞事業（25 本）

自主事業として 14 本、テレビ局、音楽事務所などとの共催事業として 11 本を実施。市民の皆様からのアンケート結果をもとに、3 つのホールの特性を活かしながら幅広いジャンルの公演を行った。自主事業では、大ホールで世界的な指揮者 佐渡裕と「兵庫芸術文化センター管弦楽団」の創立 10 周年記念公演、四代目中村雁治郎襲名披露公演の「松竹大歌舞伎」、『西海讃歌』の作曲家 團伊玖磨の代表作「オペラ『夕鶴』」、新日本フィルとジュニアオーケストラ、市民合唱団が共演した「アルカスドリームオーケストラ」公演、「小曾根真クリスマスジャズセッション」を実施。中ホールでは、神尾真由子、下野竜也等世界で活躍する音楽家による室内楽公演とフィンランドのコーラスグループ「ラヤトン」や日本の伝統音楽にふれる「箏デュオ Dual KOTO×KOTO」による公演を行った。イベントホールでは、恒例の「ジャズカフェ」、「アルカス映画祭」、そして大雪の中での開催となった「アルカス新春寄席」を実施。共催事業として、大ホールでは「佐世保 JAZZ at アルカス SASEBO2015」のほか、「森山直太朗」、「平原綾香」、「高橋真梨子」、「浜田省吾」、「斉藤和義」、「辻井伸行」の公演と石丸幹二主演の「音楽劇ライムライト」を、イベントホールで「細坪基佳」によるライブを行った。

###### 市民参加型事業（26 本）

自主事業として 20 本、地元劇団、新聞社との共催事業 3 本、佐世保市からの受託事業 3 本の計 26 本を実施。普及事業では、アルカスクラブ優待公演として「トリオ・プラス～川崎洋介と仲間たち」を行ったほか、「アルカス・クアルテット」、「アルカス“キラッ都”させぼコンサート」、「ランチタイムコンサート」、「0 才からのクラシック」等を引き続き実施。公共ホール演劇ネットワーク事業「ヒッキー・カンクアントルネード」も実施した。育成事業の「アルカス SASEBO ジュニアオーケストラ」は、『第 3 回定期演奏会』、合宿を実施したほか、指揮者の下野竜也氏、秋山和慶氏、新日本フィルとの共演を果たし、充実した一年となった。交流事業では「伝統文化佐世保子ども茶道教室」、「ホール探検ツアー」を引き続き実施。名称を変更した「アルカス九十九島音楽祭」はゲストアーティストの出演や地元ミニコミ誌との提携により多くの来場者で賑わった。創造事業の「アルカス演劇さーくる」では公演だけでなく、夏休みと秋のワークショップや昨年度作品「隣にいても一人」の長崎公演も行った。共催事業として九州内で活動する劇団による演劇公演『葉桜』祭と「そう遠くない」を普及事業として、「長崎新聞クリスマスこども大会」を交流事業として実施。佐世保市からの受託事業として普及事業の「子どものための音楽鑑賞体験教室」、育成事業の「させぼ文化マンス」、交流事業の「芸術家派遣事業」を実施した。

(2) 施設の維持管理及び管理運営業務について

(定款第4条第1項第2号関係・第5条第1項第1号関係)

芸術文化振興と地域活性化のための施設提供事業及び公益目的事業以外の施設提供事業と駐車場運営事業を行った。

区分	可能 日数	稼働 日数	稼働率	利用者数 (人)
大ホール	275	180	65.5	146,604
中ホール	287	196	68.3	33,765
イベントホール	297	212	71.4	49,282
大会議室	339	323	95.3	52,319
中会議室	339	326	96.2	13,694
小会議室	337	327	97.0	6,634
特別会議室	329	65	19.8	2,759
控室(応接室)	334	257	76.9	1,092
和室	336	263	78.3	7,487
茶室	283	45	15.9	487
第1リハーサル室	340	285	83.8	17,568
第2リハーサル室	335	239	71.3	17,008
練習室1	336	271	80.7	5,599
練習室2	336	276	82.1	5,512
練習室3	336	317	94.3	2,111
交流スクエア	332	316	95.2	79,083
ステッププラザ	325	65	20.0	7,874
アルカス広場	325	71	21.8	14,334
合計				463,212

施設提供事業については、利用者数が463,212人、施設利用料及び附属設備使用料収入は98,966,050円であった。

駐車場運営については、利用台数が30,756台、利用料収入は11,545,200円であった。

(3) コンベンション事業について  
 (定款第4条第1項第2号関係)

地域活性化に寄与するコンベンションについては、平成28年3月末の開館15年間で180件、約34万3千人の大会参加者を迎え入れることができた。

コンベンション開催の際は、式典・講演会を2,000人収容の大ホールで実施し、分科会を中ホール・会議室で行い、懇親会・展示会などはイベントホールを平土間（フラット）にして行うなどアルカス SASEBO の施設特性を最大限活かした利用方法を提案している。

[平成27年度 コンベンション実績] 平成27年4月1日～平成28年3月31日

大会名	開催日	使用施設	参加 延人数
ライオンズクラブ国際協会 337 複合地区 第 61 回年次大会	5 月 24 日	全館	1,510 人
第 21 回九州聴覚障害者団体連合会 高齢部幹部研修会	7 月 3 日	会議室	130 人
平成 27 年度九州地区漁港漁場大会	7 月 16 日	大ホール・会議室・その他	750 人
第 18 回長崎県合唱フェスティバル 第 70 回九州合唱コンクール長崎県予選	7 月 19 日	大ホール・リハーサル室・その他	2,140 人
第 43 回九州地区情緒障害教育研究会 長崎大会	7 月 28 日	中ホール・イベントホール・会議室	500 人
第 39 回九州地区難聴・言語障害教育研究会 長崎大会（佐世保会場）	7 月 30 日, 31 日	中ホール・会議室	760 人
第 60 回九州吹奏楽コンクール予選 長崎県吹奏楽コンクール	8 月 2 日	大ホール・イベントホール・会議室・リハーサル室・その他	2,400 人
第 42 回九州地区人権・同和教育夏期講座	8 月 18 日, 19 日	大ホール・中ホール・イベントホール・会議室	2,760 人
第 59 回全国カンキツ研究大会	9 月 3 日	大ホール・イベントホール・その他	1,500 人
平成 27 年度（第 54 回）九州地区学校体育研究 発表大会長崎大会兼第 11 回長崎県学校体育研究 発表大会	10 月 29 日	中ホール・イベントホール・会議室	460 人
第 59 回九州地区高等学校 国語教育研究大会 長崎大会	11 月 5 日, 6 日	中ホール・会議室	500 人

大会名	開催日	使用施設	参加 延人数
九演連代表者会議	11月7日,8日	会議室	200人
平成27年度長崎県高等学校第13回郷土芸能大会 第4回日本音楽部門発表大会 吟詠剣詩舞部門	11月21日,22日	大ホール・中ホール・ イベントホール・その他	480人
第6回ロボット及び界面化学アジア国際会議	11月24日～ 27日	中ホール・イベントホール・ 会議室・その他	1,010人
2016年日本の心と美の祭典 全日本きもの装い コンテスト・きものフェスティバル九州大会	12月13日	大ホール・イベントホール・ 会議室・リハーサル室	1,500人
九州高等学校文化連盟 第37回九州高校放送コンテスト(長崎大会)	12月16日～ 18日	中ホール・イベントホール・ 会議室・リハーサル室・ その他	1,300人
第10回全九州・日本太鼓ジュニアコンクール	12月23日	全館	1,700人
第83回池坊全九州連合花展長崎大会	平成28年 3月19日,20日	大ホール・イベントホール・ 会議室・リハーサル室・ その他	3,800人
計 18 件			23,400人

#### (4) ホールボランティア事業について (定款第4条第1項第3号関係)

平成12年10月、アルカス SASEBO の自主事業を支援する市民参加型のホールボランティア制度を設け、手当は提供しないものとして募集を行い、活動をスタートした。愛称をサーブ (SAV: 佐世保・アルカス・ボランティアの略) と名づけ、主にチケットもぎりや、プログラム配布、客席案内などの公演運営に関わる活動を行っている。

財団職員による「事業説明会」を定期的実施し、公演情報を取得し、ポスターやチラシを配布するなど、広報活動にも取り組んでおり、外部講師を招いてのアナウンス研修や、フロントスタッフ研修も実施し、知識と技術向上を目指している。

また、ボランティアの自主的な活動と、コミュニケーション作りの場として「SAV 通信」をボランティア編集員の手により年4回発行しているほか、ボランティア同士が交流する場として「アミーチの会」も随時実施し、より良い活動になるよう取り組んでいる。

開館15周年である平成27年度に合わせて、公演運営に関わるホールならではの接客ルールをまとめた「マニュアル BOOK」をボランティア会議を経て作成。より高い接遇・接客を目指す活動の指針が完成した。

このような SAV の活動を、情報紙「アルカス News」で紹介し、市民の皆様へ向けて PR することで、意欲の向上と、新規参加者の応募増につながるよう努めている。

現在までの活動実績が認められ、平成27年度佐世保市教育委員会文化及びスポーツ表彰、文化功労賞(団体)を受賞。発足15周年の大きな記念となった。

平成28年3月31日現在の登録人数 48人

自主共催事業への参加	延べ活動数	30回	延べ参加人数	369人
自主共催事業以外の研修等への参加	延べ活動数	25回	延べ参加人数	403人

(5) 友の会事業について  
(定款第5条第1項第2号関係)

アルカス SASEBO の自主文化事業を支える友の会組織として開館前からスタートしたアルカスクラブ。個人会員はホワイト会員、オレンジ会員と、オレンジ会員を継続し移行するゴールド会員の3つに、法人会員を加えた4つの会員制度を用意している。

平成21年度より開始した、会員向けの講演会「文化茶話」は、自主事業に関連した内容で興味や理解が高まる機会となるよう曲目解説や聴きどころなどを話していただくスタイルで、会員以外にも対象を広げて実施。毎年恒例の会員限定バスツアーでは、平成27年9月4日に九州国立博物館で開催された「大英博物館展」観覧バスツアー、11月14日には熊本県立劇場での歌劇「フィガロの結婚～庭師は見た～新演出」鑑賞バスツアーを実施した。その他、優待公演としてトリオ・プラス～川崎洋介と仲間たち～、ランチタイムコンサートⅧ・Ⅸ・Ⅹを行い、文化を広く深く楽しむアルカスクラブとして事業を推進した。

平成28年3月31日現在会員数 2,743人

ゴールド会員	1,265人	／	オレンジ会員	435人
ホワイト会員	1,031人	／	法人会員	12法人